

| | | | | | |
|------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|---------------------|-----------------------------|--|
| 令和 05 年度 | | | | 調 査 | |
| 葛巻下水処理場 No. 1・2 返送汚泥ポンプ修繕 工事 | | | | 設計書 | |
| 工 事 番 号 | | | | 施 工 地 | |
| 下水修工第 5 号 | | | | 見附市 葛巻2丁目 地内 | |
| | | 実 施 ・ 元 | | 変 更 | |
| 設 計 額 | | 円 | | 円 | |
| 契 約 額 (内消費税額) | | 円 (円) | | 円 (円) | |
| 工事・履行日数 | | 工事日数 75 日間 又は 完成期限 年 月 日 | | 日間(付与日数 日間) 完成期限 年 月 日 | |
| 実 施 (元) 設計概要 | 返送汚泥ポンプ点検整備 返送汚泥ポンプオーバーホール N=2台 | | 変 更 設計概要 | | |

工 事 仕 様 総 括

(2 頁)

I. 本工事は、下記により施工すること。

- ☒ ①日本下水道事業団「機械設備工事一般仕様書」
- ☐ ②日本下水道事業団「電気設備工事一般仕様書」
- ☒ ③国土交通省大臣官房官庁営繕部「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」
- ☐ ④国土交通省大臣官房官庁営繕部「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」
- ☒ ⑤添付の特記仕様書

特記仕様書

(3 頁)

I. 本工事は、通常の建設工事とは違い、機械設備の部分的な修繕工事です。

II. 通常の維持管理業務の妨げとならないように、工事を行うこと。

III. メーカー指定について

【設計書にメーカー指定のある場合】

他の号機との統一性を保つため、設計書のメーカー品を使用すること。

【設計書にメーカー指定のない場合】

承諾願い図書を提出していただき、既存の設備との関連性の中で、指示致します。

IV. 軽微な変更について

本工事施工中に構造物、機器設備の関係でおこる機器の位置、配管変更など軽微なる変更に伴う工事の変更は、請負金額の増減にかかわらず施工すること。

(別紙、参考資料を参照のこと)

V. 機械設備分解後の状況について

機械設備の分解整備工事の場合、分解後予期しない異常が確認された場合は、別途協議するものとします。

VI. 工事の時期について

工事できる時期や既存の設備の停止できる時間等については、打ち合わせの段階で明示いたします。

VII. 完成図書について

後日打ち合わせの段階で、完成図書の仕様・部数を明示いたします。

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の“x”は任意の半角英数字（xの数も任意），“n”は任意の半角数値です。

1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

| | | | | | | | | |
|--------------|--------------------|--------------|--------------|--------------|---------------|--------------|------------|-------------|
| 労務単価 | Rxxxxxxxxx | RRxxxxxxxx | TRxxxxxxxx | | | | | |
| 資材単価 | TZxxxxxxxx | Txxxxxxxxx | TTxxxxxxxx | TVJxxxxxxxx | TRxxxxxxxx | TMNxxxxxxxx | TNxxxxxxxx | TZPxxxxxxxx |
| 機械・仮設材の賃料・損料 | TLxxxxxxxx | Kxxxxxxxxx | KExxxxxxxx | TMxxxxxxxx | TZUxxxxxxxx | Mxxxxxxxxx | MMxxxxxxxx | |
| 市場単価 | TAxxxxxxxx | TBxxxxxxxx | TCxxxxxxxx | TDxxxxxxxx | TGxxxxxxxx | TQxxxxxxxx | | |
| その他 | T9999001～T9999099※ | | Fxxxxxxxxx | Wxxxxxxxxx※ | TFJAxxxxxxxx※ | TYxxxxxxxx※ | | |
| 東京単価 | RR9xxxxxxxx | TZ09xxxxxxxx | TZP9xxxxxxxx | TL09xxxxxxxx | MM09xxxxxxxx | TQ09xxxxxxxx | | |

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合があります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。 ※

| | | |
|--------------|-------------|--------------|
| 積算基準〔1 県版〕 | Sxxxxxxxxx | SCBSxxxxxxxx |
| 積算基準〔2 調査関係〕 | SAxxxxxxxx | SBxxxxxxxxx |
| | SCxxxxxxxx | SDxxxxxxxxx |
| 積算基準〔3 港湾〕 | SDHxxxxxxxx | SExxxxxxxxx |
| | SSHxxxxxxxx | |
| 積算基準〔4 下水道〕 | SWGxxxxxxxx | |

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。 ※

| 積算基準名 | 設計図書コード | 積算基準の表記 |
|-----------------|--------------|-------------|
| 積算基準〔1 一般土木〕全国版 | SWBxxxxxxxx | WBxxxxxxxxx |
| | SCBxxxxxxxx | CBxxxxxxxxx |
| 積算基準〔4 公園緑地〕 | SWGxxxxxxxx | WCxxxxxxxxx |
| 積算基準〔6 機械・電気通信〕 | SWExxxxxxxxx | WExxxxxxxxx |
| 積算基準〔5 建設機械損料表〕 | MMJxxxxxxxx | Kxxxxxxxxxx |

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

| | | | | |
|--------------|------------|--------|--------|--------|
| 名称、単価、単位等を設定 | S0900※ | S0901※ | SE918※ | |
| 名称、労務数量等を設定 | SA901※ | SA902※ | SA910※ | SC900※ |
| 全ての歩掛を独自設定 | Vxxxxxxxxx | | | |

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合があります。

3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機-〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

| | |
|--------------------------|---|
| SWKxxxxxxxx | 積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。 |
| SWMxxxxxxxx | 積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。 |
| SKxxxxxxxx | 運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合もあります。 |
| SDHTxxxxxxxx (SZxxxx) | 積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。 |

4 その他コード

| | |
|------------|--|
| #0n | 所定の率で雑材料の経費を計上しています。 |
| #7n | 単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。 |
| #80 | 単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。 |
| +00 | 施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。 |
| Xn000 | 工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。 |
| Ynxxxxxxxx | 新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。 |
| Zxxxx | 共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。 |
| 管理費区分 | 「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。 |

5 単価入力データ一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報※が記載されています。

同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。

②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。

③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。

④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。

⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx, SCBSxxxxxxxx, SSHxxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「*減額処理*」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「*単価置換*」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。
「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。
詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

| ↓選択項目 \ 業務区分→ | 測量業務委託 | 一般調査業務 | 設計業務委託 |
|----------------|----------|--------------|------------------|
| 00設計業務に率計上しない | 測量業務積算基準 | その他機械ボーリング関連 | — |
| 01詳細設計業務に率計上 | 測量業務積算基準 | その他機械ボーリング関連 | 概略設計, 予備設計又は詳細設計 |
| 02その他の設計業務に率計上 | 測量業務積算基準 | その他機械ボーリング関連 | その他の設計業務 |
| 05率計上しない | — | — | — |

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

| | | | | | |
|------------|--|---|--|--|--|
| 機械経費 | | 式 | | | |
| 軽微な機械器具損料 | | 式 | | | |
| 仮設費 | | 式 | | | |
| 仮設費（率計上） | | 式 | | | |
| 間接工事費 | | 式 | | | |
| 共通仮設費 | | 式 | | | |
| 共通仮設費（率計上） | | 式 | | | |
| 現場管理費 | | 式 | | | |
| 現場管理費（率計上） | | 式 | | | |
| 工事原価計 | | | | | |
| 一般管理費等 | | | | | |
| 契約保証費 | | | | | |
| 一般管理費等計 | | | | | |
| 工事価格 | | | | | |
| 消費税相当額 | | | | | |
| 工事費 | | | | | |

